

滴下浸透気化式加湿器 てんまい加湿器 VCJ2200/VCJ2200A

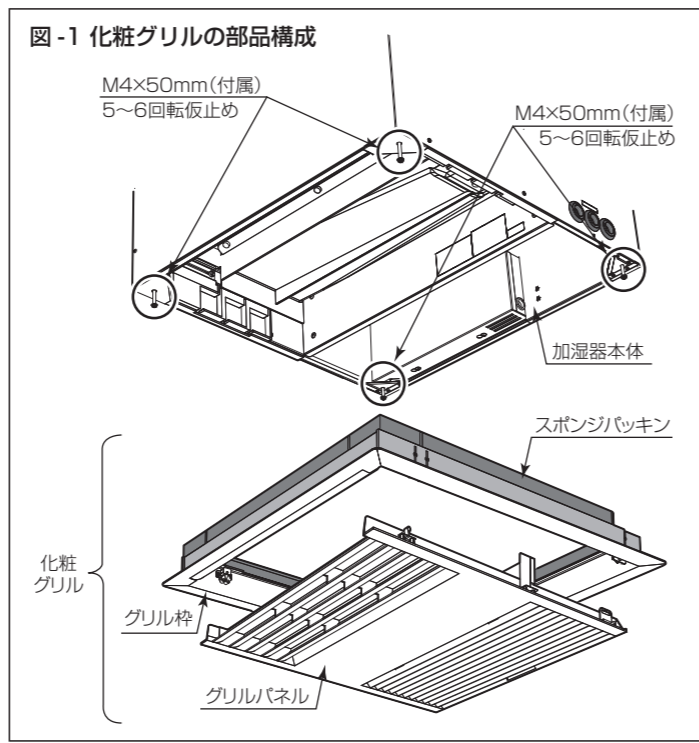
化粧グリル取付作業要領書

警告

- 取付は専門業者に依頼してください。取付工事に不備があると事故の原因になります。
- 取付工事は製品添付の説明書類に従って確실히行ってください。取付工事に不備があると事故の原因になります。
- 高さが2メートル以上の箇所で行うときは、適正な足場を確保し安全帯を使用する等、墜落による作業者の危険を防止するための措置を講じてください。
- 取付の部材は付属品をご使用ください。寸法や材質など適合しない部材を使用すると事故の原因になります。
- 改造はしないでください。部品交換を含め、修理は当社または専門業者にご相談ください。修理に不備があると事故の原因になります。

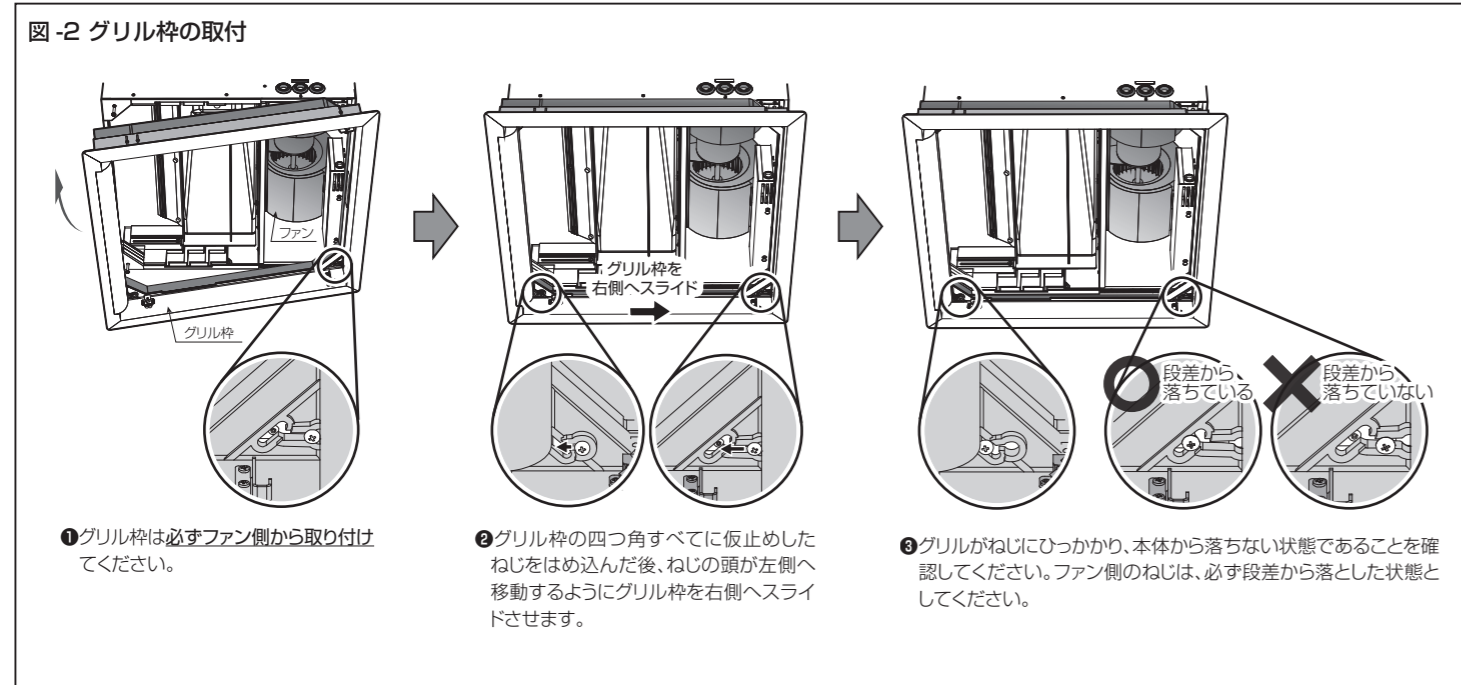
1. はじめに

- 化粧グリルは、本体の取付、給排水配管、電気配線の後、天井板を張ってから取り付けます。
- 本体の取付、給排水配管、電気配線は加湿器本体付属の施工要領書に従って行ってください。
- 化粧グリルは、図-1のようにグリル枠とグリルパネルで構成されています。



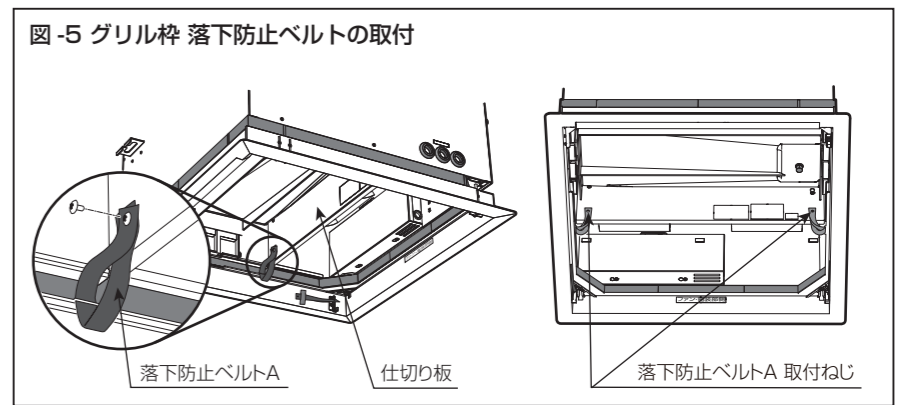
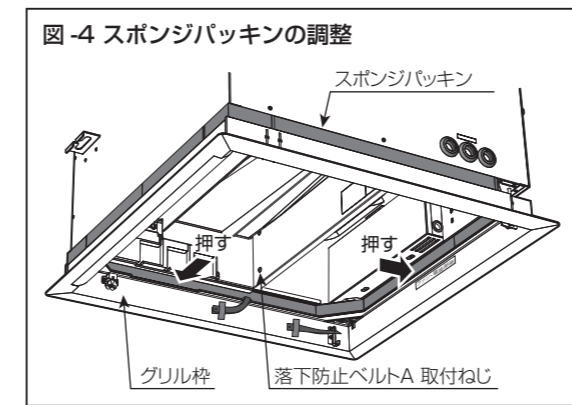
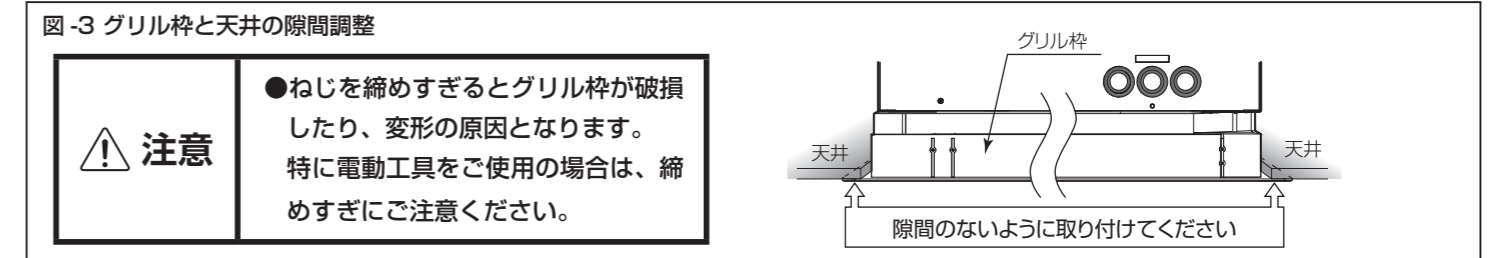
2. グリル枠の取付

- ① 加湿器本体の四つ角に化粧グリル付属のねじ (M4×50mm) を5～6回転ほどねじ込み、仮止めします (図-1)。
- ② 作業①で取り付けられたねじへ、グリル枠を引っ掛けて取り付けます。必ず加湿器本体ファン側のねじへ取り付けから、逆側を取り付けてください (図-2 ①～③)。



- ③ グリル枠を取り付けた4箇所のねじを、グリル枠と天井面に隙間がなくなるまで調整しながら締めてください (図-3)。その際、本体とグリル枠の間のスポンジパッキン (4面) を内側から外側へ軽く押し、本体内に突出しないようにします (図-4)。
- ④ 図-5を参照し、グリル枠に取り付けられている落下防止ベルト A を加湿器本体内の仕切り板へ取り付けます (左右2箇所)。加湿器本体内の仕切り板に取り付けられている落下防止ベルト A 取付ねじ (図-4、図-5) を外し、落下防止ベルトの穴に通して、元の位置へ取り付けてください。

注意 ● 落下防止ベルト A は、加湿器本体内の仕切り板 (左右2箇所) へ必ず取り付けてください。取り付けなかった場合、万一グリル枠が脱落した際に、落下による事故の原因となります。



3. グリルパネルの取付

- ⑤ グリルパネルの回転軸をグリル枠の金具にはめ込み、グリル枠へグリルパネルを取り付けます (図-6)。
- ⑥ グリル枠に取り付けられている落下防止ベルト B を、グリルパネルのフックへ取り付けます (図-7)。

注意 ● 落下防止ベルト B は、グリルパネルのフック (左右2箇所) へ必ず取り付けてください。取り付けなかった場合、万一グリルパネルが脱落した際に、落下による事故の原因となります。

⑦ グリルパネルを音がするまで確実に閉じます。

